



TITLE:

法令

AUTHOR(S):

CITATION:

法令. 經濟論叢 1928, 26(4): 681-682

ISSUE DATE:

1928-04-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/128807>

RIGHT:

會學濟經學大國帝都京

叢論濟經

號四第

卷六十二第

行發日一月四年三和昭

論叢

臺灣の小作制度

法學博士

河田 嗣郎

相續税の補完としての贈與課税

法學博士

神戸 正雄

保険學の本質

經濟學博士

小島昌太郎

說苑

琉球の天然資源と人

法學博士

山本美越乃

コンツェルンに就いて

經濟學士

磯部 喜一

委任經理に就いて

經濟學士

楠見 一正

フィジオクラートの價值論

經濟學士

山本 勝市

雜錄

合理化方法としての經營設備の改造

經濟學士

大塚 一郎

法令

米及穀ノ輸入制限ニ關スル件・昭和三年勅令第二十號ノ施行ニ關スル件・前年度豫算ヲ施行スルノ件

法 令

米及粳ノ輸入制限ニ關スル件

勅令第二十二條(昭和三年三月六日)

米及粳ノ輸入ハ昭和三年八月三十一日迄ハ内地ニ於テハ農林大臣、朝鮮ニ於テハ朝鮮總督、臺灣ニ於テハ臺灣總督ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ之ヲ爲スコトヲ得ズ

前項ノ規定ハ通商航海條約ニ別段ノ定アル場合ニ於テハ之ヲ適用セズ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ本令施行前本邦ニ輸入ノ目的ヲ以テ既ニ買付契約ヲ爲シ又ハ本令施行ノ際現ニ本邦ニ向ケ輸送ノ途ニ在ル米及粳ニ付テハ本令ノ規定ニ拘ラズ之ガ輸入ヲ爲スコトヲ得

〔參照〕

大正十年四月四日布法律第三十六號米穀法抄錄

第二條 政府ハ米穀ノ數量又ハ市價ヲ調節スル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ勅令ヲ以テ期間ヲ指定シ米穀ノ輸入税ヲ増減若ハ免除シ又ハ其ノ輸入若ハ輸出ヲ制限スルコトヲ得

昭和三年勅令第二十二號ノ施行ニ關スル件

農林省令第一號(昭和三年三月七日)

第一條 内地ニ輸入スル米及粳ニ付昭和三年勅令第二十二號第一項ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル申請書ヲ農林大臣ニ提出スベシ

一 種類別數量

二 用 途

三 輸 出 地

四 輸 入 地

五 輸入期日

前項ノ種類ハ銘柄、等級及粳、玄米又ハ白米ノ區別並九粒又ハ碎米ノ區別ヲ記載シ用途ハ委託ニ依リ輸入スルモノト委託ニ依ラザルモノトヲ區別シ委託ニ依ラザルモノハ其ノ輸入者ノ使用目的、委託ニ依ルモノハ委託者ノ使用目的ヲモ併セテ記載スベシ

第二條 前條ノ許可ヲ受ケタル者許可ノ日ヨリ六十日以内ニ於テ農林大臣ノ指定スル期間内ニ其ノ米及粳ヲ輸入セザルトキハ許可ハ其ノ效力ヲ失フ但シ農林大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第三條 第一條ノ許可ヲ受ケタル者米及粳ヲ輸入シタルトキハ遲滞ナク其ノ種類別數量、輸入地及輸入ノ月日ヲ農林大臣ニ

法令

報告スベシ

第四條 昭和三年勅令第二十二條第二項ノ場合ニ於テ米及粳ヲ輸入スル者ハ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ輸入手續ヲ爲スベキ税關ニ提出スベシ

一 生産地

二 種類別數量

前項ノ書面ニハ生産地、仕入地又ハ輸出地ノ帝國領事館、帝國領事館ナキトキハ其ノ地ノ官廳公署又ハ商工會議所ノ證明アルコトヲ要ス

第一項ノ種類ニ付テハ第一條第二項ノ種類ニ關スル規定ヲ準用ス

第五條 前條ノ規定ニ依リ米及粳ヲ輸入シタル者ハ遲滞ナク其ノ種類別數量、生産地、輸入地及輸入ノ月日ヲ農林大臣ニ報告スベシ

第二十六卷 六八二 第四號 一五二

附則

本令ハ昭和三年勅令第二十二號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

前年度豫算ヲ施行スルノ件

勅令第二十九號(昭和三年三月十四日)

昭和三年度ニ於テハ憲法第七十一條ニ依リ前年度ノ豫算ヲ施行ス

〔參照〕

明治二十二年二月十一日公布 帝國憲法抄錄

第七十一條 帝國議會ニ於テ豫算ヲ議定セス又ハ豫算成立ニ至ラサルトキハ政府ハ前年度ノ豫算ヲ施行スヘシ